

17. 副腎腫瘍

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
							体外照射	治療内容		治療実績	医師の 専門 分野	
1 泌尿器科	4	4	状況 ○	○	○	当院では、泌尿器腫瘍、尿路結石をはじめとする泌尿器科疾患一般に対応しています。まず安全を第一に、患者さん一人ひとりのQOL(生活の質)を考慮した医療をベースとしています。また、保険適応が認められた高度先進医療の導入に力を注いでいます。なかでも患者さんの身体への負担が少ない腫	ア http://www.suita.saiseikai.or.jp/suitahp/shokai/medical_section/hinyoki/index.php	掲載あり	掲載なし	掲載あり		
			実績 なし	あり	あり		イ http://					
2			状況				ア http://					
			実績				イ http://					
3			状況				ア http://					
			実績				イ http://					
4			状況				ア http://					
			実績				イ http://					
5			状況				ア http://					
			実績				イ http://					

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:褐色細胞腫、副腎皮質がん 褐色細胞腫、神経芽腫、副腎癌
------------------------------------	----------------------------------